

なかまたち

インターネットを利用して

地域活性化を

## NPO法人 市民の力わかやま



▲(左から)パソコンに向かう山本さん、理事の植谷さん、津村さん

インターネットを利用した新しいスタイルの学習機会を提供するとともに、地域の文化を全国に向けて発信しているNPO法人『市民の力わかやま』(坂口總之輔理事長・事務局の津村雅枝さん、山本智子さんに話を伺った。

同法人では、現在4事業を主軸として展開している。独自事業の一つ、『インターネット市民塾』は、ネット上で講座の受講、受講ができるカルチャーセンター。24時間いつでも学びたい時に学べるのが魅力だ。もう一つは、県内の個人や団体が主催するイベントがいつでも検索できるHP『わかやまイベントボード』の運営。そして、委託事業では、紀南地方の観光情報をまとめたHP『日本風景街道熊野』や、携帯電話

を利用した観光案内『紀南発信いっこナビ』の製作にも携わっている。

「インターネット市民塾は、県外や海外からのアクセスや受講もあります。色々な人が興味をもってくださるのもうれしいです」と津村さん。

事務局では、主にHPの更新やメールでの問い合わせに当たっている。観光案内のHP作りなどでは、自分たちの足で情報収集を行うこともあるが、インターネットサポートやボランティアによる力も大きい。「皆さんたくさんのアンテナを持っていきますから、さまざまな情報が集まり助かっています」と山本さん。

紀南で開催されたイベントでは実際に携帯を利用してQRコード読み取りのデモンストレーションを行った。「反応が身近で見られたのはうれしかったです。これからも活動を通して地元には様々な情報を提供していきますので、皆さんどんどんアクセスしてください！」

(鈴木)

NPO法人 市民の力わかやま  
2004年「わかやまインターネット市民塾」(坂口總之輔理事長)としてスタート。その後活動の幅を広げ、2006年NPO法人「市民の力わかやま」となる。問い合わせ: 市民の力わかやま事務局  
TEL073-(428)-2668

インターネット市民塾  
<http://wakayama-shimin-juku.jp/>



▲「季節のしらす料理」スクーリング風景

「文化芸術塾」や「ライフアップ塾」など地元の講師による15種類の様々な講座を開講。登山や地元の特産物の料理講習会などスクーリングを実施している講座も。利用登録は無料。

わかやまイベントボード

<http://wakayama-shimin-juku.jp/eventboard/>

各種イベントを日時や分野、地域、主催者などで検索できる。またイベント掲載希望者はHPから主催者登録すれば、自分たちのイベントを登録できる。

日本風景街道 熊野

<http://www.kumano-yorimichi.com/>

紀南エリアの名所から「ちょっとよみみち」して、地元の皆様の薦めの場所や「目より情報」を紹介。

紀南発信いっこナビ

<http://www.kishu-navi.jp/>



那智勝浦・太地・古座川エリアの観光案内システム。各地の観光案内を、携帯電話(機種による)で読み取れるQRコードを使って音声やムービー(動画)による解説を交えて提供する。冊子は紀南エリアの駅などに設置されている。